

「医療的ケア学校看護師等講習会」

開催要項

1. 趣旨

学校等に勤務する看護師が、医療的ケアを必要とする状態の病態についての理解を深めながら適切に医療的ケアを実施・指導できるよう、その知識と技能の向上を目的として開催いたします。

2. 主催 社会福祉法人日本肢体不自由児協会

3. 日時 令和6年3月8日（金）～9日（土）

4. 会場 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所（東京都板橋区小茂根 1-1-10）

5. 交通 東京メトロ有楽町線及び副都心線「小竹向原」駅下車 徒歩約10分

6. 対象 特別支援学校等において、医療的ケアに携わる看護師
(児童デイサービス・保育園・通所等において、医療的ケアに携わる看護師も参加可)

7. 研修内容

医療的ケアを必要とする児童生徒等について医学的基礎知識（呼吸障害、胃食道逆流症などの病態）と、医療的ケアの実際的ポイント（気管切開児・人工呼吸器療法児へのケア、応急的対応ーカニューレ事故抜去時再挿入・バギング、換気介助など）の、講義と実習

| | |
|----|---|
| 講義 | <呼吸障害>踏まえておくべき病態（喉頭軟化症、気管軟化症等）、口鼻腔吸引の実際的注意点、呼吸状態悪化時の対応方法、気管切開のケアの実際的事項（吸引の注意点、気管カニューレ事故抜去の予防と応急的再挿入、気管切開児者の呼吸状態悪化時の対応ーバギング、など）、酸素療法・人工呼吸器療法の注意点、排痰補助装置（カフアシスト、コンフォートカフⅡ）、など <嚥下障害・上部消化管障害・経管栄養> 経管栄養で踏まえておくべき病態（唾液の誤嚥・胃食道逆流症・十二指腸通過障害等）、経管栄養の実際的注意点、重症児者での胃瘻の注意点、水分量・栄養剤 など |
| 実習 | 呼吸介助・排痰介助法 バギング（アンビューバッグによる陽圧換気）の方法 気管カニューレ再挿入の手技 胃瘻ボタン再挿入手技 |

8. 講師

北住 映二（心身障害児総合医療療育センター 小児科）
今野 有里（同 理学療法士）
齋藤 裕子（同 理学療法士）
堀 節代（同 看護師）
半田 美那（同 看護師）

9. 参加費 13,200円

10. 日程

○1日目（8日）

受付 8:30～

講義 9:00～12:00 13:00～13:50 講師 北住 映二
「呼吸障害の理解と対応、呼吸障害への医療的ケアの実際的ポイント」

実習 14:00～17:00 講師 今野 有里、齋藤 裕子
「呼吸介助、排痰介助法」

○2日目（9日）

講義 9:00～12:00 講師 北住 映二
胃食道逆流症などの消化管障害・嚥下障害の、理解と対応
経管栄養（経鼻胃管、胃瘻）の、実際的ポイント

講義と実習（13:00～16:00） 講師 北住 映二、堀 節代、半田 美那
バギング、気管カニューレ再挿入、胃瘻ボタン事故抜去時の再挿入法、など

11. 申込方法

令和6年1月29日（月）11:00よりWebより先着順で受け付けます。

※参加費13,200円を2月22日（木）までに下記まで払込ください。

郵便振替 00130-0-51082 社会福祉法人日本肢体不自由児協会

※期日までにご入金いただけない場合はキャンセルとさせていただきますのでご注意ください。

宿泊希望の方には、研修所の宿泊室を1人4,950円（夕朝食なし）にて3月8日泊のみ受付します（ツインルームを1名使用で16室、16名定員）。

希望の場合は受付時にお申し込みいただき、宿泊費4,950円を参加費とともに払込ください。

（ア）参加者には、当日のご案内等詳細を2月下旬にメールにてお送りします。

（イ）参加できなくなった場合にはお早めにご連絡ください。

（ウ）キャンセルについて

2月22日までにご連絡いただきましたら、参加費は全額ご返金いたします。2月23日以降につきましては、参加費は原則返金いたしません。なお、代理出席の場合は必ず事前にご連絡ください。一般的な旅行契約等とは異なりますが、ご了承願います。

お問い合わせ先

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-7

TEL:03-5995-4511 FAX:03-5995-4515

E-MAIL: workshop@nishikyo.or.jp

社会福祉法人 日本肢体不自由児協会 事業推進部